



## 2022年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年3月25日

上場会社名 ミタチ産業(株)  
 コード番号 3321 URL <https://www.mitachi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橘 和博  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門担当 (氏名) 飛田 直之  
 四半期報告書提出予定日 2022年4月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 052-332-2596

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年5月期第3四半期の連結業績(2021年6月1日～2022年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年5月期第3四半期	32,205	32.7	1,545	182.6	1,603	183.9	1,140	224.7
2021年5月期第3四半期	24,261	△7.8	546	△24.7	564	△23.1	351	△29.8

(注)包括利益 2022年5月期第3四半期 1,298百万円 (315.0%) 2021年5月期第3四半期 312百万円 (△26.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年5月期第3四半期	144.04	143.58
2021年5月期第3四半期	44.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年5月期第3四半期	19,369	11,102	57.3	1,396.50
2021年5月期	16,622	9,971	59.9	1,259.65

(参考)自己資本 2022年5月期第3四半期 11,089百万円 2021年5月期 9,958百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2022年5月期	—	15.00	—	—	—
2022年5月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年5月期の連結業績予想(2021年6月1日～2022年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	25.4	1,700	83.9	1,770	76.8	1,200	80.4	151.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年5月期3Q	7,941,500 株	2021年5月期	7,906,000 株
② 期末自己株式数	2022年5月期3Q	604 株	2021年5月期	604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年5月期3Q	7,920,376 株	2021年5月期3Q	7,905,413 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、2ページ「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内外の経済状況は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進行や行動制限の緩和などにより、経済社会活動は回復の動きが続いたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大によるサプライチェーンでの供給懸念、資源価格の上昇、ウクライナをめぐる国際情勢の先行きなど、景気の先行きについては引き続き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきましては、世界的な半導体や電子部品の需給逼迫などの影響は継続をしたものの、前年の新型コロナウイルス感染症による影響からの回復を背景に、車載機器関連の半導体・電子部品の売上高は前年同期比で増収となりました。産業機器分野につきましては、ITや自動車関連の工作機械の需要増加を背景としたEMSの受注増加により、売上高は前年同期比で増収となりました。民生分野につきましては、海外での生産活動の回復による受注増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。アミューズメント分野につきましては、遊技機関連向けの受注の増加などにより、前年同期比で増収となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高322億5百万円（前年同期比32.7%増）、営業利益は15億45百万円（前年同期比182.6%増）、経常利益は16億3百万円（前年同期比183.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億40百万円（前年同期比224.7%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①国内事業部門

自動車分野の半導体・電子部品の販売は、半導体の需給逼迫などによる自動車関連企業の生産調整の影響があったものの、前年の新型コロナウイルス禍の影響からの回復に伴い受注は増加をし、産業機器分野ではIT機器や自動車に関連した工作機械向けEMSの受注増加や、アミューズメント分野での受注増加などにより、売上高は前年同期比で増収となりました。この結果、連結売上高は219億13百万円（前年同期比29.0%増）となりました。セグメント利益は13億13百万円（前年同期比79.9%増）となりました。

#### ②海外事業部門

半導体や電子部品の需給逼迫などによる生産や受注への影響は継続をしたものの、民生分野での生産回復や、中国での自動車や民生機器関連向けの半導体・電子部品の受注増加などにより、連結売上高は102億92百万円（前年同期比41.6%増）となりました。セグメント利益は5億74百万円（前年同期比286.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して受取手形及び売掛金が2億35百万円増加、電子記録債権が5億83百万円増加、棚卸資産が21億94百万円増加する一方、支払手形及び買掛金が8億99百万円増加、電子記録債務が1億33百万円増加、短期借入金が3億92百万円増加、利益剰余金が9億45百万円増加しました。

その結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は193億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して27億47百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月期の連結業績予想につきましては、2022年2月18日に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,989,075	1,383,870
受取手形及び売掛金	5,728,818	5,964,196
電子記録債権	2,452,320	3,036,129
棚卸資産	3,923,423	6,117,822
その他	638,032	1,104,926
貸倒引当金	△33,872	△28,383
流動資産合計	14,697,797	17,578,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	250,699	240,951
機械装置及び運搬具(純額)	124,160	101,466
土地	519,622	519,476
リース資産(純額)	221,688	207,357
その他(純額)	19,186	21,690
有形固定資産合計	1,135,357	1,090,943
無形固定資産	171,824	166,464
投資その他の資産		
投資有価証券	162,271	108,698
関係会社株式	26,178	—
その他	433,188	424,828
貸倒引当金	△4,299	—
投資その他の資産合計	617,339	533,527
固定資産合計	1,924,520	1,790,936
資産合計	16,622,318	19,369,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,723,426	4,623,384
電子記録債務	1,117,437	1,251,084
短期借入金	569,934	962,330
未払法人税等	232,220	290,480
賞与引当金	91,764	43,497
役員賞与引当金	13,530	21,430
その他	441,539	587,838
流動負債合計	6,189,853	7,780,045
固定負債		
リース債務	243,201	230,614
資産除去債務	30,650	30,919
その他	187,594	225,800
固定負債合計	461,446	487,333
負債合計	6,651,299	8,267,379
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	818,105	832,660
資本剰余金	860,730	875,285
利益剰余金	7,997,895	8,943,115
自己株式	△324	△324
株主資本合計	9,676,407	10,650,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,299	9,938
為替換算調整勘定	251,374	428,835
その他の包括利益累計額合計	281,674	438,773
新株予約権	5,934	5,350
非支配株主持分	7,003	7,255
純資産合計	9,971,019	11,102,117
負債純資産合計	16,622,318	19,369,496

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)
売上高	24,261,856	32,205,864
売上原価	22,048,085	28,829,287
売上総利益	2,213,770	3,376,577
販売費及び一般管理費	1,667,096	1,831,498
営業利益	546,674	1,545,078
営業外収益		
受取利息	6,997	10,000
受取配当金	2,005	4,046
仕入割引	32,639	43,501
受取家賃	28,620	27,468
その他	46,514	21,509
営業外収益合計	116,777	106,526
営業外費用		
支払利息	17,041	17,316
売上割引	2,170	8,076
為替差損	49,461	17,094
デリバティブ評価損	21,268	—
その他	8,650	5,237
営業外費用合計	98,593	47,725
経常利益	564,858	1,603,879
特別利益		
投資有価証券売却益	—	42,862
特別利益合計	—	42,862
税金等調整前四半期純利益	564,858	1,646,741
法人税、住民税及び事業税	194,428	461,788
法人税等調整額	25,079	43,811
法人税等合計	219,507	505,600
四半期純利益	345,351	1,141,141
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,035	254
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,386	1,140,886

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)
四半期純利益	345,351	1,141,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,877	△20,361
為替換算調整勘定	△41,388	177,458
その他の包括利益合計	△32,510	157,097
四半期包括利益	312,840	1,298,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,954	1,297,986
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,114	252

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,993,924	7,267,932	24,261,856	-	24,261,856
セグメント間の内部売上高 又は振替高	481,466	342,345	823,811	△823,811	-
計	17,475,390	7,610,277	25,085,668	△823,811	24,261,856
セグメント利益	729,818	148,759	878,577	△331,903	546,674

(注) 1. セグメント利益の調整額△331,903千円は、セグメント間取引消去13,404千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△345,308千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年6月1日 至 2022年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,913,712	10,292,151	32,205,864	-	32,205,864
セグメント間の内部売上高 又は振替高	609,566	881,267	1,490,834	△1,490,834	-
計	22,523,279	11,173,419	33,696,698	△1,490,834	32,205,864
セグメント利益	1,313,285	574,973	1,888,258	△343,180	1,545,078

(注) 1. セグメント利益の調整額△343,180千円は、セグメント間取引消去5,390千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△348,571千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。